

日本共産党

―教員不足解消について―
問 教員不足の実態は全国

的な課題であることが文科省報告の中で明らかに became した。文科省や府教委に改善を求めるべきだがどうか。

東大阪政心会

個人質問 鳴戸 鉄哉

市民が満足する対応を行うためにも正規職員の適正配置を！

―正規職員の適正配置について―

問 私はこの間、定例会で、困っている市民への対応ができていないのは職員の質の問題であるからこそ、接

遇など研修に力を注ぐよう求め、かなり改善されたと感じている。しかし、どうもそれだけではないような気がしてきた。今の職員の対応が紋切り型になっているのは、職員数の減少による弊害ではないか。確かに職員数の適正化は重要だが、人口1万人当たりの職員数が少ないことだけを求めているのか。このまま人口が減少していけば、おのずから職員数も減らざるを得ない。そうなる前に、いま一度、正規職員の適正配置を求めるがどうか。

問 市政運営方針で市長は令和5年度中に配偶者暴力相談支援センター機能を備えるべく、必要な準備を進めていくと表明された。この前向きな市長の表明は評価するところだが、昨年の第4回定例会と現在と何がどう変わったのか。令和5年度中開設となると、これまでから指摘しているように、相当な専門性の高いスキルを持った職員の体制整備が必要と思うが、その辺りのスケジュールを問う。

問 市政運営方針で市長は令和5年度中に配偶者暴力相談支援センター機能を備えるべく、必要な準備を進めていくと表明された。この前向きな市長の表明は評価するところだが、昨年の第4回定例会と現在と何がどう変わったのか。令和5年度中開設となると、これまでから指摘しているように、相当な専門性の高いスキルを持った職員の体制整備が必要と思うが、その辺りのスケジュールを問う。

問 米シリコンバレーに拠点を置くAIベンチャー企業のフラクタ社が、昨年4月にまとめた全国自治体に

学校教育部長 正規採用の教諭が不足しているのも一因。課題の改善を踏まえて教職員の採用を行うよう強く

新社会党

個人質問 松平 要

すべての行政部局が意識し、業務に反映させていくべき郷土史や文化財の保存を強く求める！

―足代笠モニュメントの撤去について―

問 足代笠は深江笠と並んで本地域の奈良街道から伊勢街道に向かう旅人に重宝

さされ、名物となった。一方の深江笠は菅細工保存会や深江笠記念館もあり、郷土史の伝承に役立っている。多くの方のサイトでご紹介いただいている布施駅前足代笠のモニュメントがいつの間にか撤去されている。民間の方々の郷土史伝承努力に対し行政としてどのよう

く要望してまいる。―国保の市民負担軽減について―
問 国保会計には累積黒字

おける水道管の破損確率推計によると、水道管の破損リスクが高い市区町村の上位百自治体の中に2位の泉大津市、8位の摂津市を筆頭に大阪市が26位に、吹田市が46位に寝屋川市が76位、豊中市が77位にランクされるなど、12の自治体が入っている。また、法定耐用年数を超えた水道管の多い割合の1位に泉北水道企業があげられるなど、本市以外の自治体における水道管の老朽化が懸念される。こうした状況は本市にとつて大阪広域水道企業団との統合協議に際し、広域化するごとの大きなデメリットと考えるが見解を問う。

水道総務部長 各団体間の老朽化状況の格差が危惧される。その解消には長い年月を要することから、今後の課題として検討していく必要があると考えている。

と積立金が約38億円ある。市民に還元するために活用すべきだがどうか。
市民生活部長 市町村の余

照隅の会

個人質問 中西 進泰

大阪モノレールと大阪瓢箪山線の同時完成を目指し、まちづくりを加速させよ！

―空き家の有効な利活用について―

問 空き家を有効に利活用したり、空き家に係る跡地が利用されることは、社会

経済的にも望ましいことであり、今後の地域のまちづくりにとつても重要なことだと考えるが、平成30年3月議会での私の質問に対し、空き家の利活用の方策についても、平成30年度より検討していくという答弁だった。市長も、市政運営方針の中で、空き家の利活用について言及されているが、これを促進するためには、業者、地域、大学等との連携が必要と考える。当局の見解を問う。

剰要因となっている財源を統一保険料の抑制に活用するなど要望してまいりたい。

問 今大阪モノレールの延伸工事が進んでおり、2029年完成が目標になっている。これと軌を一にして、大阪瓢箪山線の全線開通が実現するならば、大阪内環状線、中央環状線、大阪外環状線がつながり、東西の大きな幹線の一つとなって、市全体に及ぼす影響も大きく、まちづくりが一気に加速する。ぜひ2029年を完成目標に土地買収のモチベーションを上げてほしいがどうか。

土木部長 モノレールの完成と大阪瓢箪山線の完成が同時期であれば、事業効果は東大阪市の発展につながるものと考えられることから、早期完成に向けて大阪府と協議し、事業を進める。